

■調査概要

- 調査目的 2021年6月10日～6月15日時点の就職活動状況を明らかにする
- 調査対象 2022年3月卒業見込みの全国の大学生、大学院生
- 調査期間 2021年6月10日～6月15日
- 調査方法 マイナビ2022の会員に対するWEBアンケート
- 有効回答 7,604 名
- 集計方法

文理男女別の全体の数値を算出するにあたり、文理男女別の構成比を2022年3月卒業予定の大学生・大学院生の構成比と等しくする為、文部科学省の学校基本調査を基に、ウエイトバック集計を行っている。基準数値は令和2年度学校基本調査(2020年12月公表)の大学3年生・院1年生在籍数を参照し、文理男女比を算出している。

※ウエイトバック集計とは...アンケート回答者の属性構成比率が実際の属性比率と乖離している場合、構成比に合わせるよう重み付けして集計すること。

※%を表示する際に小数点第二位を四捨五入しているため、%の合計が100.0%とならない場合があります。予めご了承ください。

<回答者データ>

文理男女	文系男子	理系男子	文系女子	理系女子	計
回答数	1,513	1,442	3,334	1,315	7,604

現住所エリア	北海道	東北	関東	甲信越	東海	北陸	関西	中国	四国	九州	計
回答数	201	363	2,851	234	874	177	1,729	393	160	617	7,604

理系	理系学部	理系院	計	機電系	情報系	土建系	化学系	薬学系	その他理系	計
回答数	1,801	956	2,757	468	438	288	376	185	1,002	2,757

【調査結果概要】

- ◆2022年卒業予定の大学生・大学院生の6月中旬時点での内々定率は69.1%(前年比11.5pt増)。
- ◆未内々定者のうち、選考を受ける企業を検討している学生が29.6%。
第一志望群の面接を受けているが、最終面接まで至っていない学生も。
- ◆内々定者のうち64.1%が入社先を決定。
そのうち42.6%は説明会～最終面接まで全てWEB形式で、
「自分が実際に働く姿がイメージできない」など不安の声も。
- ◆入社意思が最も高い企業について、選考当初からの志望度は選考形式問わず「やや上がった」が最多。
WEB・対面形式どちらも、対応の丁寧さ・誠実さや企業への理解度が志望度の変化に影響。

■□本資料について□■

本資料に掲載のデータ、図版等の無断転載を禁じます。
資料のご利用やご質問等に関しては下記にご連絡ください。
株式会社マイナビ 社長室 HRリサーチ部
E-mail : myrm@mynavi.jp

【TOPICS】

◆2022年卒業予定の大学生・大学院生の6月中旬時点での内々定率は69.1%（前年比11.5pt増）。

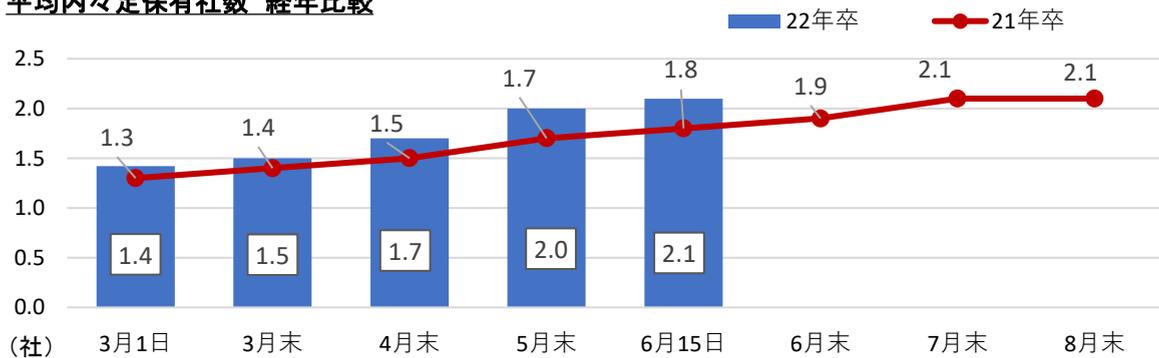
2022年卒業予定の大学生・大学院生の、6月中旬時点での内々定率は69.1%（前年比11.5pt増）、平均内々定保有社数は2.1社（前年比0.3社増）であった。4月末からの緊急事態宣言が最終面接に影響したかどうか聞いたところ、「対面形式からWEB形式に変更になったことがある」と回答した割合は30.2%、「面接の日程が変更されたことがある」が13.0%、「面接の日程が延期になり、現在変更日が未定の企業がある」が4.2%となった。新型コロナウイルス感染再拡大の影響を受け、面接の形式や日程の変更といった影響があったようだ。

内々定率 経年比較

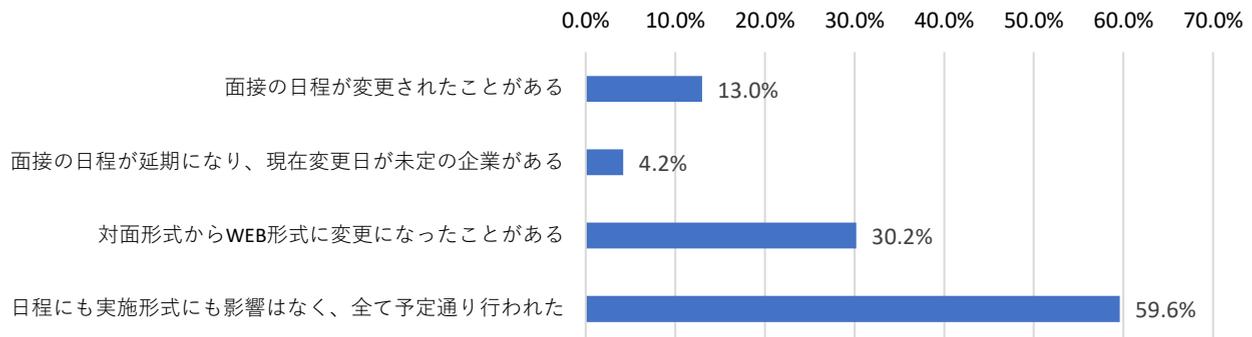


※3月1日時点の調査は2021年卒調査で初めて実施

平均内々定保有社数 経年比較



4月末以降の最終面接に緊急事態宣言の影響はあったか（複数回答）

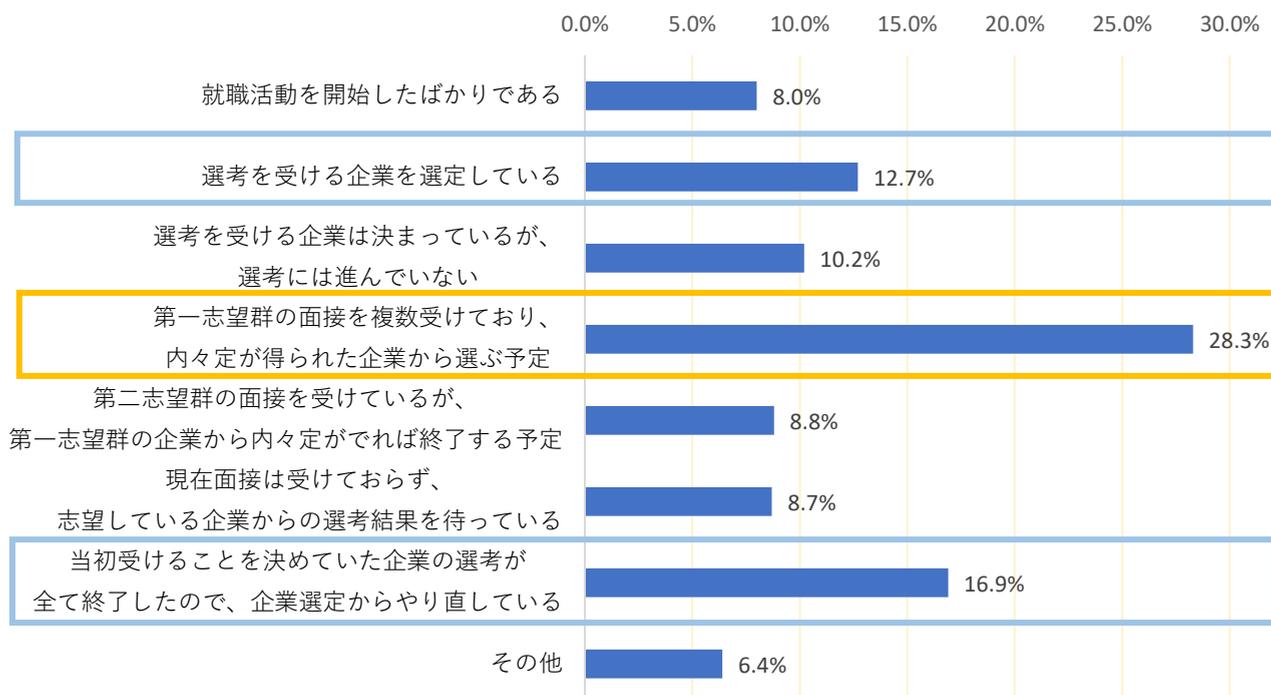


※「4月末以降、最終面接の予定は元々なかった」と回答した学生を除いて集計

◆未内々定者のうち、選考を受ける企業を検討している学生が29.6%。
第一志望群の面接を受けているが、最終面接まで至っていない学生も。

未内々定者の活動の進捗状況を見てみると、選考を受ける企業を検討している学生が29.6%（「選考を受ける企業を選定している(12.7%)」+「企業選定をやり直している(16.9%)」の合計)であった。(図1)
また、未内々定者の活動状況として最も多いのは「第一志望群の面接を複数受けている」学生だが、そのうち4月末以降の最終面接について「元々予定がなかった」と回答しているのは40.9%(表1)となっており、選考に進んでいるが最終面接まで至っていない学生も多いことが分かった。

(図1)【未内々定者限定(n=2,367)】就職活動の進捗状況



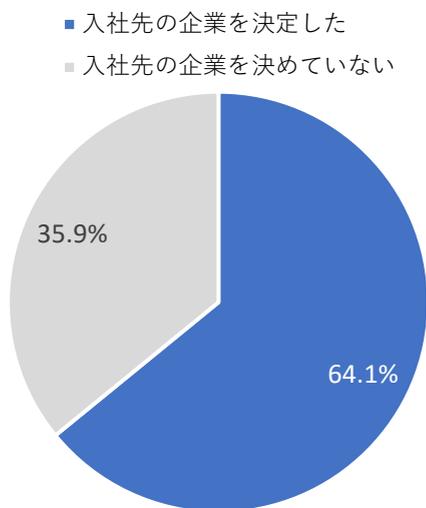
(表1)【未内々定者限定(n=2,367)】

「現在の活動状況」と「4月末以降、最終面接に緊急事態宣言の影響はあったか(複数回答)」のクロス集計

	合計	面接の日程が変更されたことがある	面接の日程が延期になり、現在変更日が未定の企業がある	対面形式からWEB形式に変更になったことがある	日程にも実施形式にも影響はなく、全て予定通り行われた	4月末以降、最終面接の予定は元々なかった
全体	2367	6.1%	3.4%	12.2%	27.9%	54.7%
就職活動を開始したばかりである	181	4.7%	3.1%	9.4%	11.4%	75.5%
選考を受ける企業を選定している	298	6.8%	3.9%	10.0%	19.8%	62.9%
選考を受ける企業は決まっているが、選考には進んでいない	242	5.1%	3.5%	8.5%	20.0%	67.0%
第一志望群の面接を複数受けており、内々定が得られた企業から選ぶ予定	677	7.6%	4.5%	15.7%	37.4%	40.9%
第二志望群の面接を受けているが、第一志望群の企業から内々定ができれば終了する予定	206	10.7%	3.9%	21.8%	39.4%	29.4%
現在面接は受けておらず、志望している企業からの選考結果を待っている	205	3.1%	4.0%	9.6%	30.3%	56.0%
当初受けることを決めていた企業の選考が全て終了したので、企業選定からやり直している	414	4.4%	1.9%	9.7%	28.9%	59.6%
その他	144	3.5%	0.5%	7.4%	13.6%	75.0%

◆内々定者のうち64.1%が入社先を決定。そのうち42.6%は説明会～最終面接まで全てWEB形式で、「自分が実際に働く姿がイメージできない」など不安の声も。

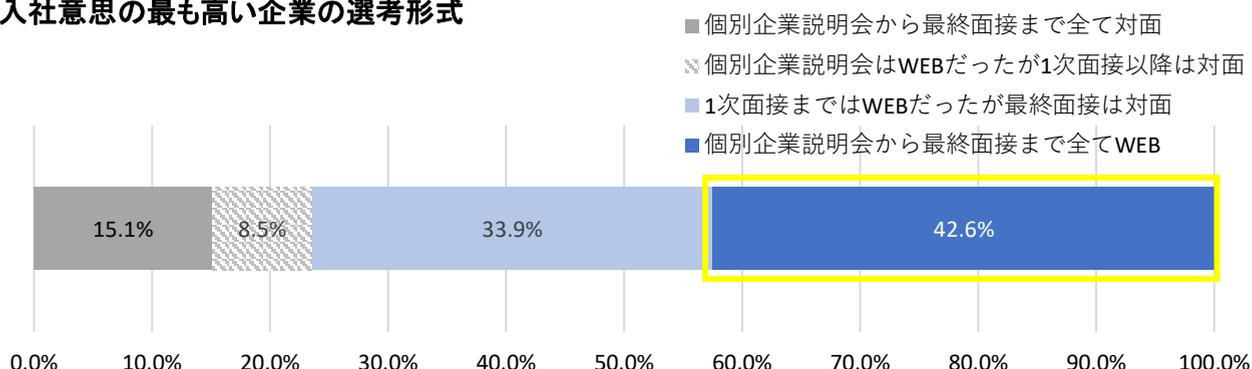
(図2)【内々定保有者限定(n=5,119)】
入社先の企業を決定しているか



内々定者のうち、6月中旬時点で入社先を決定している学生は64.1%であった(図2)。また、そのうちの42.6%は採用過程のうち「個別企業説明会～最終面接まで全てWEB形式だった」と回答しており、WEB形式のみの選考で入社先を決定していることが分かった(図3)。

選考過程において一度も会社を訪れずに入社を決めた学生の自由記述では、「同期にどんな人があるのか分からない」「自分が実際に働く姿がイメージできない」などの不安の声も見られている。一方で、「インターンシップの際に訪問できていたので心配はない」「内々定承諾後もWEBでの交流機会が多いので不安はない」など、準備期間での訪問や内定後フォローが安心感につながっていることが分かる。オンラインでも接触機会を増やすなど、内々定者の入社までの不安を払拭する取り組みが企業側にも必要とされているようだ。

(図3)【内々定保有者のうち入社先を決めている人限定(n=3,226)】
入社意思の最も高い企業の選考形式



【最終面接まで全てWEBだった方に限定】入社先について不安なことはあるか

■不安なことがある

文理男女	入社先について
文系女子	同期に会ったこともないので雰囲気やどのような感じなのかあまりわからず春から一緒にやっていけるかどうか不安です。
理系男子	会社自体の地理的な情報や、内部の設備などが分からず、働くときの自分の姿を想像しづらいこと。面接では画質が悪く社員の顔がよく見えなかったため話すときに戸惑いそうなこと。
理系女子	自分のどんなところが良かったのか、ちゃんと自分を知ってもらえているかが不安。

■不安なことはない

文理男女	入社先について
理系女子	インターンシップやリクルーター面談で支社を訪れていたため、選考が全てWEBだったことによる不安は特になし。
文系女子	面接はウェブでしたが、施設見学やオンライン座談会が数回あり分からないことを聞いたので特に不安はありません。
文系男子	現状はなし。それまでのweb交流会やインターンシップなどで企業の様子をある程度把握できたため。実際に会社が運営する店舗に何度も訪問しておりお店がどのように運営されているかなど客視点から現場を見たため不安要素はありません。

◆入社意思が最も高い企業について、選考当初からの志望度は選考形式問わず「やや上がった」が最多。WEB・対面形式どちらも、対応の丁寧さ・誠実さや企業への理解度が志望度の変化に影響。

入社意思の最も高い企業について、選考当初からの志望度の変化をみると、選考が全てWEBだった学生・全て対面だった学生ともに「選考当初と比べてやや上がった」と回答した割合が最も高く、割合の分布も大きくは変わらなかった。

志望度が上がった理由について学生の自由記述を見てみると、「面接のフィードバックがあるなど、対応が丁寧だった」「面接や面談での質問を通して企業を理解できたから」などの声が見られた。反対に志望度が下がった理由としては「ネガティブな口コミなどを目にしたから」という意見や「内々定後、漠然と不安になったから」という意見が見られた。

選考形式に関わらず、選考過程では学生が「自分を理解し、企業の特徴を誠実に伝えようとしている」と感じられる対応をすること、選考後は現在コロナ禍で人との関わりを持ちづらい状況を踏まえ、第三者の意見で不安が増長してしまうことのないように、企業からの直接の情報提供や内々定者との交流の場を作ることが重要といえそう。

【内々定保有者限定(n=5,106)】

「入社意思の最も高い企業の、選考当初からの志望度の変化」と

「選考において、対面の機会があったか」のクロス集計

	合計	全て対面	1次面接以降対面	最終面接のみ対面	全てWEB
回答数	5106	804	468	1798	2036
選考当初と比べてやや上がった	52.4%	53.1%	45.5%	55.1%	51.5%
選考当初から変わらない	41.9%	40.9%	47.7%	39.6%	43.0%
選考当初と比べてやや下がった	5.7%	6.0%	6.8%	5.4%	5.5%

【内々定者保有者限定】選考当初から志望度の変化した理由

■志望度がやや上がった

文理男女	選考形式	選考当初から志望度の変化した理由
文系女子	全てWEB	面接の中でも業務内容について大変なところを隠さずに教えてくれ、面接のたびに丁寧なフィードバックをいただけたから。
文系女子	全てWEB	選考の中で、面談や質疑応答の機会をたくさん与えてもらい、説明会だけではわからない生の声を聞く機会を得られたから。
文系男子	全てWEB	面接を行っていかなくて、面接を担当してくれるすべての社員の方々が私自身を知ろうとしてくれていてと感じ、緊張の中にも楽しさがあったからです。また、逆質問ではどんな質問にも丁寧に回答していただき、企業理解を深めることができました。
文系女子	全てWEB	最終選考前に、現場社員さんや人事の方との座談会があり、そのときよい雰囲気や社員さんの誠意が伝わってきたため。
文系女子	最終面接のみ対面	選考の段階で人事の方がとても丁寧に対応をしてくださり、学生の不安を減らそうと、話を聞いてもらえる機会があったためです。また、実際にそこで働く社員の方を訪問してお話を聞く機会も設けてくださったため、より働く上での不安を解消することができました。少し聞きづらいうようなことも聞いて良いという環境であったため、学生に対して包み隠さず話してくれる姿勢が良いなど感じ、志望度が高くなりました。
理系女子	1次面接以降は対面	就活を通して自分のやりたいことが明確になり、説明会などを通して具体的にその企業で働くイメージをより明確にすることができたから。

■志望度がやや下がった

文理男女	選考形式	選考当初から志望度の変化した理由
理系男子	全てWEB	内々定を得て、その企業について深く調べてみると口コミの評価が悪かったから
文系女子	全てWEB	選考時にはネットの口コミを気にしたことがなかったが、内々定が出てから調べてみると、よくない噂がたくさん出てきた。
文系男子	全てWEB	いざ業務を行う想像をすると自分に合ってるのか不安になった。
文系女子	全てWEB	別に向こうの企業が悪いわけではなく、こちらが漠然と不安に思っていることによって迷いが生じて、志望度が下がっていると推測する。
文系女子	全てWEB	電話が非通知でかかってきたり、選考結果の連絡がすごく遅かったり、選考フローが不透明であったりと、学生のことをあまり考えてくれないように感じられることがあり、志望度が下がってしまった。
文系女子	最終面接のみ対面	ネットで悪いことも書かれており、自分が働いていけるか不安になってるから。

<INDEX>

1. 内々定状況
 - (1) 内々定率
 - (2) 内々定保有社数
2. 内々定保有者の状況
 - (1) 就職活動継続意向
3. 入社意思の最も高い企業について
 - (1) 入社意思の最も高い企業について、今までに対面の機会はあったか
 - (2) 入社意思の最も高い企業について、選考当初から志望度の変化はあるか
 - (3) 入社意思の最も高い企業について、選考当初から志望度が変化した理由
4. 入社先の企業について
 - (1) 現時点で入社先の企業を決定しているか
 - (2) 入社先の企業を決められた理由
 - (3) 入社先の企業を決めていない理由
 - (4) 入社先の企業を決める上で不安なことはあるか
 - (5) 入社までの期間に企業との対面の機会を希望するか
5. 回答者の状況
 - (1) 就職活動の進行状況
 - (2) 4月末以降の面接は緊急事態宣言の影響を受けたか
 - (3) 4月末以降の【最終面接】は緊急事態宣言の影響を受けたか

■調査概要

- 調査目的 : 2021年6月10日～6月15日時点の就職活動状況を明らかにする
- 調査対象 : 2022年3月卒業見込みの全国の大学生、大学院生
- 調査期間 : 2021年6月10日～6月15日
- 調査方法 : マイナビ2022の会員に対するWEBアンケート
- 有効回答 : 7,604 名
- 集計方法

文理男女別の全体の数値を算出するにあたり、文理男女別の構成比を2022年3月卒業予定の大学生・大学院生の構成比と等しくする為、文部科学省の学校基本調査を基に、ウエイトバック集計を行っている。基準数値は令和2年度学校基本調査(2020年12月公表)の大学3年生・院1年生在籍数を参照し、文理男女比を算出している。

※ウエイトバック集計とは...アンケート回答者の属性構成比率が実際の属性比率と乖離している場合、構成比に合わせるように重み付けして集計すること。
 ※%を表示する際に小数点第二位を四捨五入しているため、%の合計が100.0%とならない場合があります。予めご了承ください。
 ※各種平均社数の21年卒データは昨年調査時と異なる集計方法のため、昨年レポートと数値が異なります。

<回答者データ>

文理男女	文系男子	理系男子	文系女子	理系女子	計
回答数	1,513	1,442	3,334	1,315	7,604

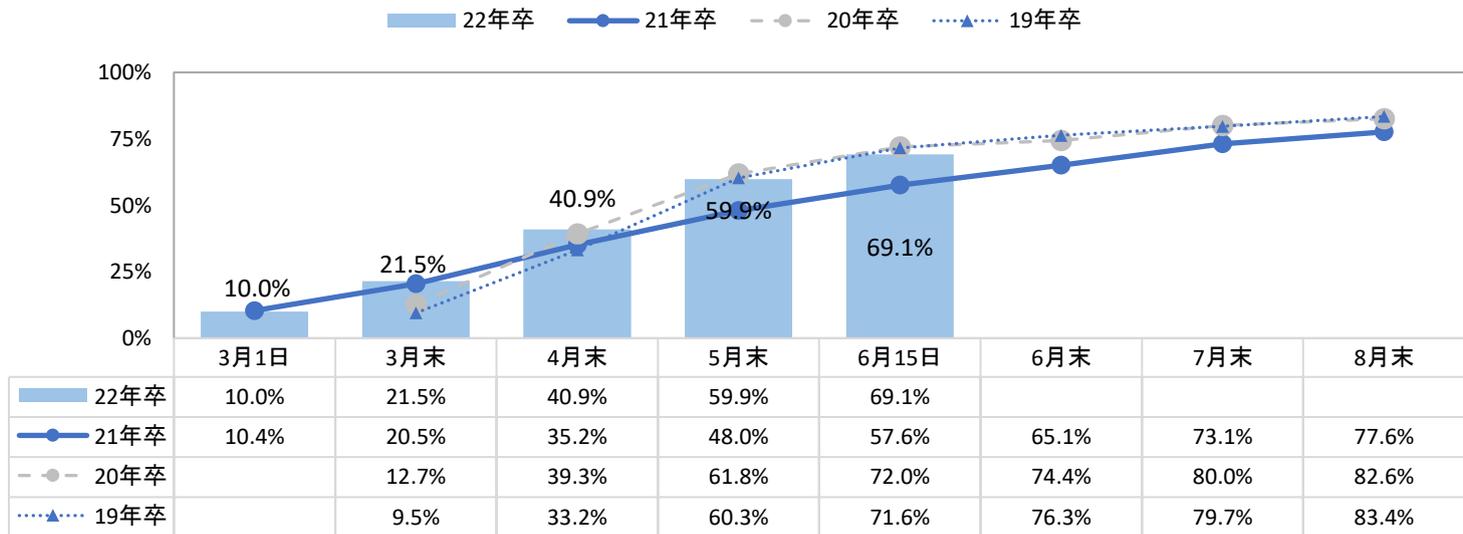
現住所エリア	北海道	東北	関東	甲信越	東海	北陸	関西	中国	四国	九州	計
回答数	201	363	2,851	234	874	177	1,729	393	160	617	7,604

理系	理系学部	理系院	計	機電系	情報系	土建系	化学系	薬学系	その他理系	計
回答数	1,801	956	2,757	468	438	288	376	185	1,002	2,757

1. 内々定状況

1-(1) 内々定率

内々定率 経年比較

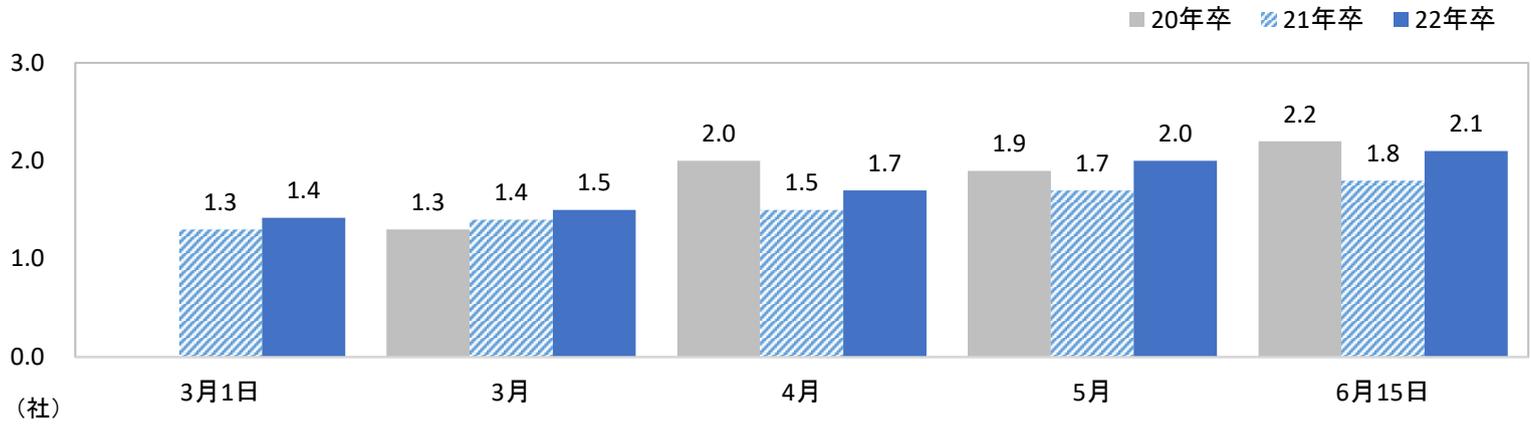


	全体	文系男子	理系男子	文系女子	理系女子
回答数	7,604	1,513	1,442	3,334	1,315
22年卒	69.1%	65.9%	76.5%	63.7%	75.3%
21年卒	57.6%	54.4%	68.3%	49.5%	64.6%
20年卒	72.0%	68.0%	79.6%	66.9%	79.9%
19年卒	71.6%	68.1%	79.5%	66.8%	76.6%
18年卒	67.7%	66.1%	74.8%	61.1%	72.8%
前月比	+9.2pt	+10.4pt	+5.8pt	+10.1pt	+10.0pt
前年比	+11.5pt	+11.5pt	+8.2pt	+14.2pt	+10.7pt

	北海道	東北	関東	甲信越	東海	北陸	関西	中国	四国	九州
回答数	201	363	2,851	234	874	177	1,729	393	160	617
22年卒	61.1%	71.1%	69.0%	68.6%	74.1%	81.1%	68.1%	69.2%	73.0%	62.6%
21年卒	56.9%	56.2%	55.8%	62.9%	61.8%	62.4%	52.9%	59.4%	58.5%	52.8%
20年卒	70.5%	70.0%	72.3%	72.2%	71.7%	78.4%	68.8%	77.5%	71.9%	66.4%
19年卒	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
18年卒	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
前月比	+6.2pt	+8.9pt	+8.5pt	+6.5pt	+9.0pt	+10.5pt	+11.6pt	+10.7pt	+11.9pt	+6.1pt
前年比	+4.2pt	+14.9pt	+13.2pt	+5.7pt	+12.3pt	+18.7pt	+15.2pt	+9.8pt	+14.5pt	+9.8pt

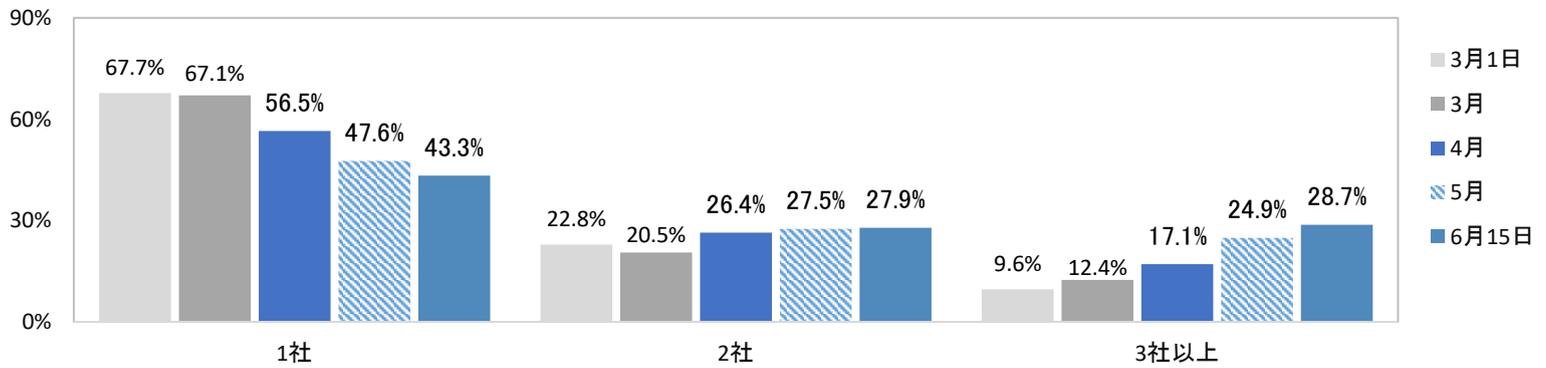
	理系全体	理系学部	理系院	機電系	情報系	土建系	化学系	薬学系	その他理系
回答数	2,757	1,801	956	468	438	288	376	185	1,002
22年卒	76.1%	70.6%	85.5%	82.5%	70.6%	78.9%	80.2%	85.5%	70.6%
21年卒	66.4%	-	-	73.7%	69.0%	66.8%	70.3%	80.5%	59.1%
20年卒	79.7%	-	-	84.1%	76.3%	84.6%	79.4%	80.6%	78.0%
19年卒	-	-	-	-	-	-	-	-	-
18年卒	-	-	-	-	-	-	-	-	-
前月比	+7.3pt	+6.6pt	+6.9pt	+8.5pt	-1.7pt	+4.5pt	+8.8pt	+6.1pt	+11.8pt
前年比	+9.7pt	-	-	+8.8pt	+1.6pt	+12.1pt	+9.9pt	+5.0pt	+11.5pt

内々定保有社数(平均)経年比較



※3月1日調査は2021年卒調査より開始しました。

内々定保有社数分布



<全体>

	全体	文系男子	理系男子	文系女子	理系女子
回答数	5,205	996	1,100	2,119	990
1社	43.3%	44.4%	43.5%	43.6%	40.4%
2社	27.9%	25.0%	29.5%	27.9%	30.9%
3社以上	28.7%	30.6%	26.9%	28.6%	28.7%
内々定保有社数(平均)	2.1	2.2	2.1	2.1	2.1

<21年卒 全体>

	全体	文系男子	理系男子	文系女子	理系女子
回答数	5,018	902	1,030	2,051	1,035
1社	51.6%	50.7%	47.7%	55.5%	54.3%
2社	27.7%	28.6%	28.8%	25.7%	27.1%
3社以上	20.7%	20.7%	23.5%	18.7%	18.6%
内々定保有社数(平均)	1.8	1.9	1.9	1.7	1.8

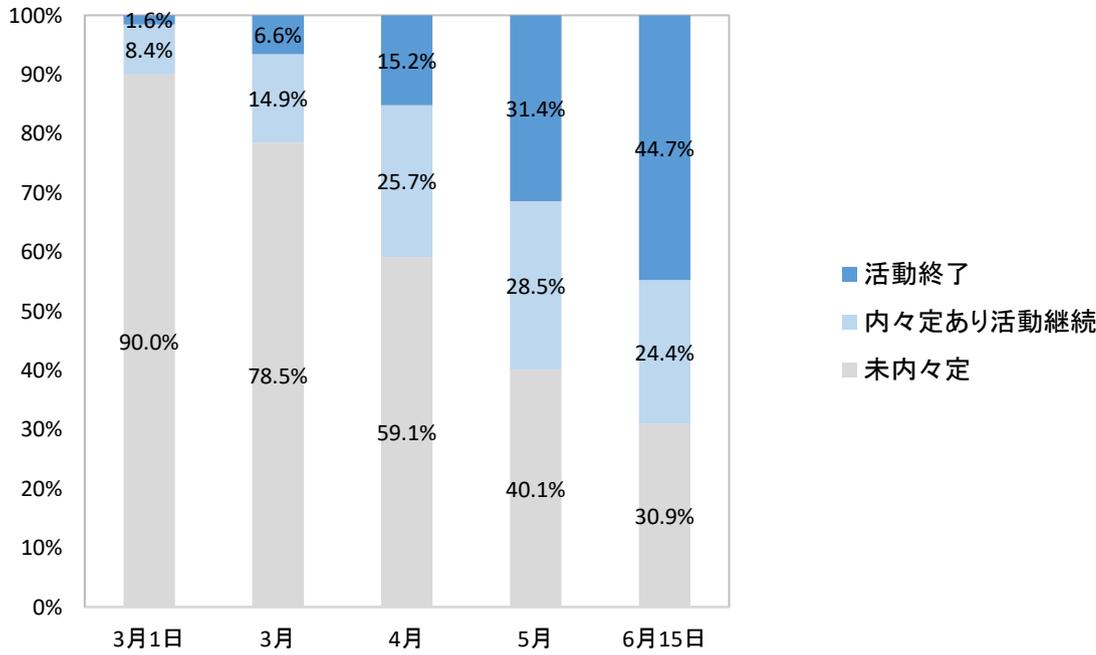
<20年卒 全体>

	全体	文系男子	理系男子	文系女子	理系女子
回答数	3,853	747	774	1,702	630
1社	40.2%	37.8%	39.8%	42.2%	41.7%
2社	27.4%	25.3%	27.0%	28.4%	30.3%
3社以上	32.4%	36.9%	33.2%	29.3%	27.9%
内々定保有社数(平均)	2.2	2.4	2.2	2.1	2.0

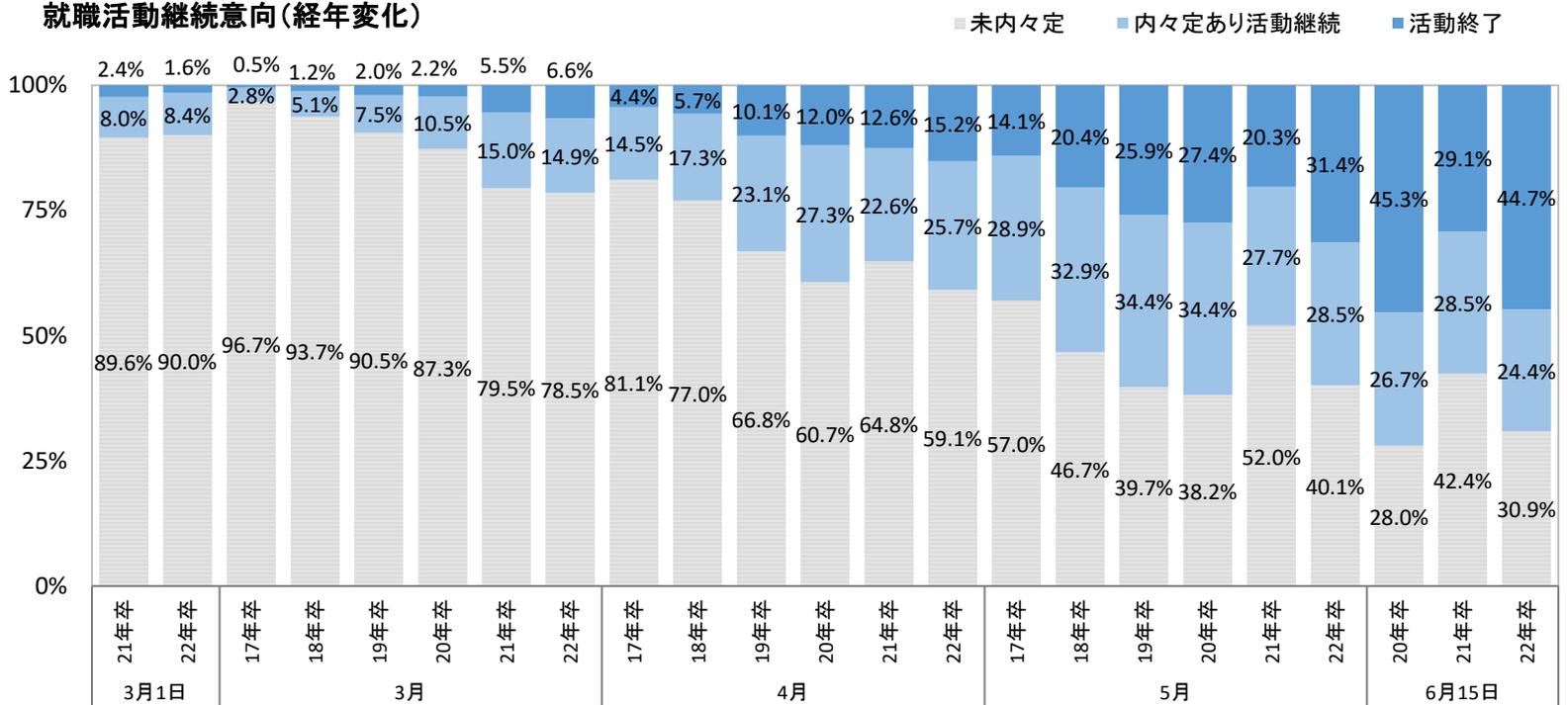
■ 2. 内々定保有者の状況

2-(1) 入社先の企業について

就職活動継続意向



就職活動継続意向(経年変化)



＜全体＞

	22年卒	21年卒	前年比
回答数	5,201	5,018	-
内々定先に満足したので終了する	61.7%	48.3%	+13.4pt
内々定先に不満だが活動は終了する	3.0%	2.3%	+0.7pt
内々定先に不満なので続行する	9.9%	15.1%	-5.2pt
内々定先に不満ではないが、他の企業も見たいので続行する	24.5%	33.6%	-9.1pt
その他	0.9%	0.7%	+0.2pt
内々定を保有しているが活動継続(その他含む)	35.3%	49.4%	-14.1pt
活動終了	64.7%	50.6%	+14.1pt
未内々定	30.9%	42.4%	-11.5pt
保有継続	24.4%	28.5%	-4.1pt
活動終了	44.7%	29.1%	+15.6pt

※保有継続率＝内々定率×内々定を保有しているが活動継続(その他含む)

※活動終了率＝内々定率×活動終了

＜21年卒＞

＜文理男女別＞	文系男子	理系男子	文系女子	理系女子	文系男子	理系男子	文系女子	理系女子
回答数	996	1,099	2,118	988	902	1,030	2,051	1,035
内々定先に満足したので終了する	56.8%	74.0%	52.8%	66.6%	39.6%	65.5%	36.4%	52.7%
内々定先に不満だが活動は終了する	3.1%	3.7%	2.3%	2.9%	2.2%	3.0%	1.7%	1.8%
内々定先に不満なので続行する	10.2%	6.5%	13.3%	8.7%	19.7%	9.1%	17.6%	13.4%
内々定先に不満ではないが、他の企業も見たいので続行する	28.5%	15.4%	30.8%	21.1%	37.5%	21.9%	43.7%	31.0%
その他	1.3%	0.5%	0.8%	0.7%	1.0%	0.5%	0.6%	1.1%
内々定を保有しているが活動継続(その他含む)	40.0%	22.4%	44.9%	30.5%	58.2%	31.5%	61.9%	45.5%
活動終了	59.9%	77.7%	55.1%	69.5%	41.8%	68.5%	38.1%	54.5%
未内々定	34.1%	23.5%	36.3%	24.7%	45.6%	31.7%	50.5%	35.4%
保有継続	26.4%	17.1%	28.6%	23.0%	31.7%	21.5%	30.6%	29.4%
活動終了	39.5%	59.4%	35.1%	52.3%	22.7%	46.8%	18.9%	35.2%

※保有継続率＝内定率×内々定を保有しているが活動継続(その他含む)

※活動終了率＝内定率×活動終了

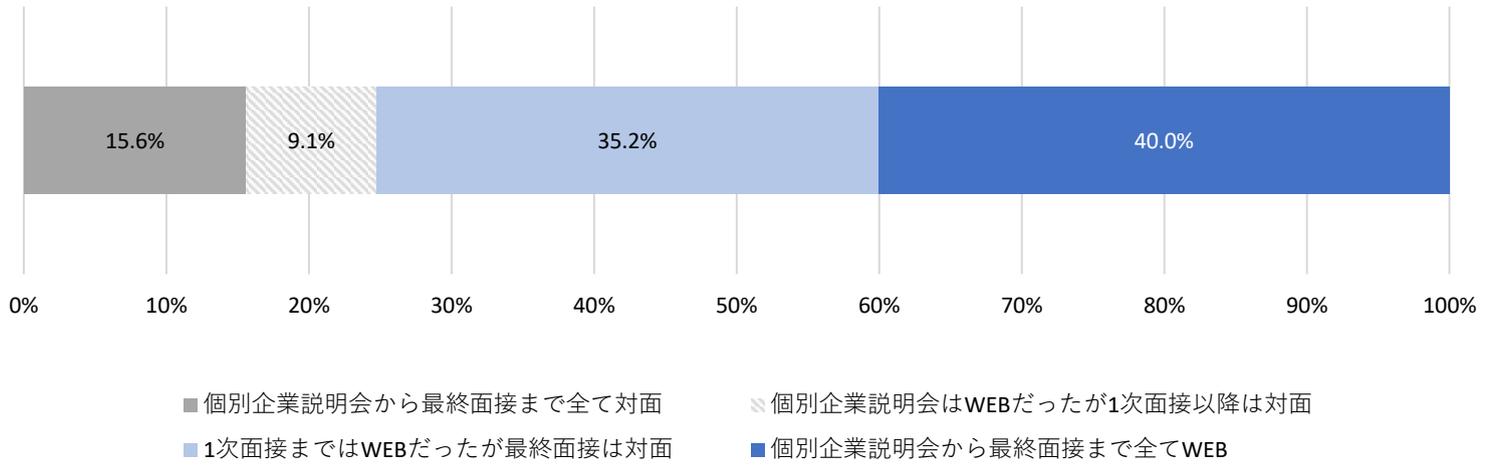
＜前年比＞

	文系男子	理系男子	文系女子	理系女子
内々定先に満足したので終了する	+17.2pt	+8.5pt	+16.4pt	+13.9pt
内々定先に不満だが活動は終了する	+0.9pt	+0.7pt	+0.6pt	+1.1pt
内々定先に不満なので続行する	-9.5pt	-2.6pt	-4.3pt	-4.7pt
内々定先に不満ではないが、他の企業も見たいので続行する	-9.0pt	-6.5pt	-12.9pt	-9.9pt
その他	+0.3pt	±0.0pt	+0.2pt	-0.4pt
内々定を保有しているが活動継続(その他含む)	-18.2pt	-9.1pt	-17.0pt	-15.0pt
活動終了	+18.1pt	+9.2pt	+17.0pt	+15.0pt
未内々定	-11.5pt	-8.2pt	-14.2pt	-10.7pt
保有継続	-5.3pt	-4.4pt	-2.0pt	-6.4pt
活動終了	+16.7pt	+12.7pt	+16.2pt	+17.1pt

■3. 入社意思の最も高い企業について

3-(1) 入社意思の最も高い企業について、今までに対面の機会はあったか

【内々定保有者限定】入社意思の最も高い企業の選考形式

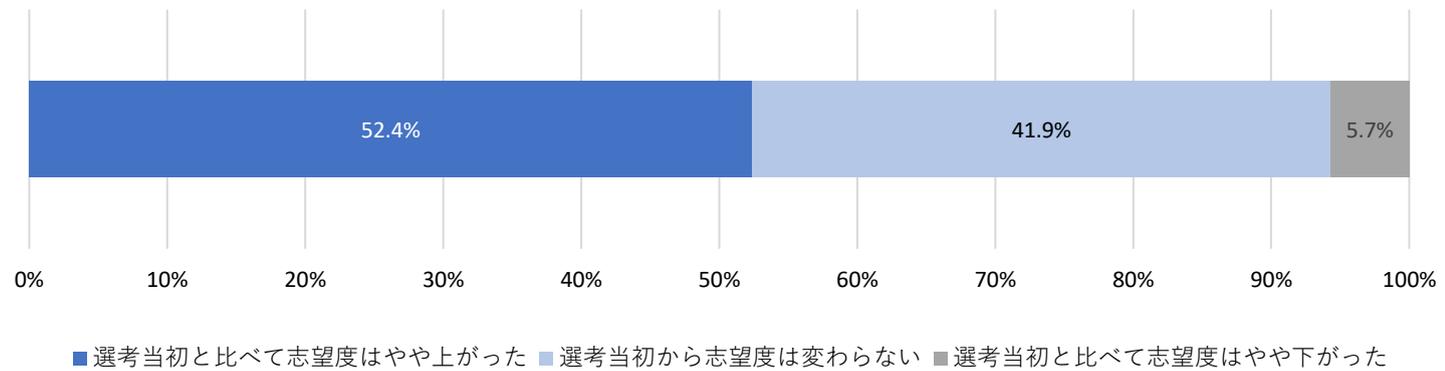


＜内々定保有者＞

	全体	文系男子	理系男子	文系女子	理系女子
回答数	5,132	981	1,086	2,089	976
個別企業説明会から最終面接まで全て対面	15.6%	18.1%	11.7%	16.7%	15.6%
個別企業説明会はWEBだったが1次面接以降は対面	9.1%	9.3%	8.3%	10.4%	7.8%
1次面接まではWEBだったが最終面接は対面	35.2%	39.3%	30.7%	37.5%	31.0%
個別企業説明会から最終面接まで全てWEB	40.0%	33.2%	49.4%	35.4%	45.6%

3-(2) 入社意思の最も高い企業について、選考当初から志望度の変化はあるか

【内々定保有者限定】入社意思の最も高い企業における、志望度の変化



＜内々定保有者＞

	全体	文系男子	理系男子	文系女子	理系女子
回答数	5,174	987	1,098	2,105	984
選考当初と比べて志望度はやや上がった	52.4%	53.3%	48.5%	55.0%	52.5%
選考当初から志望度は変わらない	41.9%	41.5%	48.0%	36.9%	41.4%
選考当初と比べて志望度はやや下がった	5.7%	5.2%	3.6%	8.1%	6.1%

3-(3) 入社意思の最も高い企業について、選考当初から志望度が変化した理由

■ 志望度が上がった

【選考の際の対応が丁寧だったから】

文理男女	選考形式	選考当初から志望度が変化した理由
文系女子	全てWEB	面接の中でも業務内容について大変なところを隠さずに教えてくれ、面接のたびに丁寧なフィードバックをいただけたから。
文系女子	全てWEB	一次面接の時から、40分以上の長い時間をかけて私自身を見極めてくれた気がしたから。また、面接時間を延長してまで逆質問に回答してくれるなど、こちらの熱意に応えてくれる選考だと感じたから。選考だけでなく、面接後にフィードバックをくださったりと、オンラインでも企業をよく知るための機会が豊富にあったから。
文系女子	全てWEB	説明会から最終面接まで同じ人事の方が丁寧に対応してくださり、その企業に対するイメージが良くなった。また、先輩社員との座談会で少人数でじっくり先輩社員と話し、こういう社会人になりたいと強く思えた。
理系女子	全てWEB	座談会や選考を通して、社員の方の雰囲気や優しさが他社より素晴らしく感じられた。人事の方が必ずフィードバックしてくださったことや、毎回面接結果が即日電話で頂けたこと、面接前に緊張をほぐす会話をしてくださったことなど、他社に比べて、人を大切にしていると感じた。
理系女子	全てWEB	面接などの連絡において、返信が早かったり、丁寧だったりしたから。選考に進むにあたって、会社の情報を包み隠さず教えてくれたから。
文系女子	全てWEB	様々な企業を受験し、比較するなかで、選考の独自性や社員の方々の姿勢から、その企業を魅力的に感じたからです。1人1人時間をかけた個人面接や、自己PR動画、プレゼン面接といった選考方法で、「個性を大切にすること」を貫き、人事の方々、役員の方々の姿勢から、学生を理解しようとしてくださるのを感じました。最終選考後、役員の方から手書きのお手紙をいただき、そのお心遣いも魅力に感じました。内定者向けに座談会やメンター制度など様々なコンテンツを用意してくださり、それらの参加も学生の意思を尊重して下さるところが良かったと思いました。元々社風や雰囲気がいいと思っておりましたが、選考を通じてさらに魅力を感じる事ができました。
理系女子	全てWEB	面接の時に逆質問の時間が多くあり聞きたいことが聞けたこと、面接以外の時の対応も丁寧にしてくれたこと。
文系男子	全てWEB	トラブルに丁寧に対応してくださったため。
理系男子	全てWEB	面接して下さった方々が非常に優しく、通信の不具合にも丁寧に対応して下さったから。
理系男子	全てWEB	選考の際、人事の方を始めとする社員の方々の対応が良かったため。
文系女子	最終面接のみ対面	選考の段階で人事の方がとても丁寧に対応してくださり、学生の不安を減らそうと、話を聞いてもらえる機会があったためです。また、実際にそこで働く社員の方を訪問してお話を聞く機会も設けてくださったため、より働く上での不安を解消することができました。少し聞きづらいようなことも聞いて良いという環境であったため、学生に対して包み隠さず話してくれる姿勢が良いと感じ、志望度が高くなりました。
理系女子	全て対面	面接では自分に興味を持って熱心に自分のことを聞いていただいた。内々定の連絡があった後、承諾するか悩んでいたが先輩社員との面談を希望するとすぐに受け入れていただいた。親切に対応していただき、また、社員の方の雰囲気が非常にあたたかく、休日やクラブ活動などリアルなことを教えていただいたことで、自分に合っていると感じ、入社を決定した。

【面接・面談での質問を通して会社を深く理解できたから】

文理男女	選考形式	選考当初から志望度が変化した理由
文系女子	全てWEB	選考の中で、面談や質疑応答の機会をたくさん与えてもらい、説明会だけではわからない生の声を聞く機会を得られたから。
理系女子	全てWEB	説明会が実施されなかったため、一次面接でとても多くの逆質問時間を取っていただき気がなくなったことが解消できたため。またその時に、福利厚生についても、人事の方からお話ししてくれたため。
理系女子	全てWEB	面接で逆質問の時間が多く、業務内容の理解が深まったから。
文系男子	全てWEB	社員との座談会・内定者交流会などのイベントや、面接を通して選考当初よりも企業理解と社員さんの雰囲気に理解が深まったため。座談会でも面接選考でも、社員の方が会社のことを丁寧に説明してくれ、こちらの質問にも丁寧な対応をしてくれていたことが非常に印象的で、志望度が高まりました。
理系女子	全てWEB	面接を行っていくなかで、面接を担当してくれるすべての社員の方々が私自身を知ろうとしてくれていてと感じ、緊張の中にも楽しさがあったからです。また、逆質問ではどんな質問にも丁寧に回答してくださり、企業理解を深めることができました。

【面接・座談会などでの社員の雰囲気がよかったから】

文理男女	選考形式	選考当初から志望度が変化した理由
文系女子	全てWEB	最終選考前に、現場社員さんや人事の方との座談会があり、そのときよい雰囲気や社員さんの誠意が伝わってきたため。
文系女子	全てWEB	面接の雰囲気が良かったからです。正直4月末に一次面接を受けた段階では何してる会社か全然知らずに受けてしまったのですが、4回面接するうちに志望度があがりました。
理系女子	全てWEB	説明会をしてくれた社員や、面接官の感じが良かった。面接は、面接というより会話という感じでやりやすかった。
理系男子	全てWEB	面接の雰囲気が良かった、選考結果の連絡が早かった。
文系男子	全てWEB	面接の雰囲気が大変良かった。面接時間も個人で30分程頂けたので満足出来る面接が受けれた。
文系男子	全てWEB	面接を通して雰囲気の良さを感じたから。面接で自分の内面を評価し、本当に合っているのかということに寄り添ってくれたから。
文系女子	最終面接のみ対面	選考過程でお会いする社員の方の雰囲気が良かったため。また、内々定後のサポートが手厚いため。
文系女子	全て対面	面接の度に面接官の社員さんたちの人柄のよさや雰囲気の良さを感じられたため。面接内であたたかいメッセージをいただけたため。

■ 志望度が上がった

【自分の適性・希望のキャリアプランに合っていると感じられたから】

文理男女	選考形式	選考当初から志望度が変化した理由
文系女子	全てWEB	元々は全く興味のない業界だったが、合同説明会でブースに立ち寄った際に、とても親切に対応していただき、その後個別説明会にも参加することになった。個別説明会での説明や座談会を通して、企業理念や雰囲気が自分と合っていると感じ志望度が少しずつ上がった。また、面接を通して、人事の方や役員の方とお話をさせていただくうちに、自分が掲げている将来的な目標と会社の将来的な目標に一致する部分が多々あり、自分が成長できる企業であるのではないかと考え、元々は選考に進む予定がなかった企業だったが、最終面接を受ける頃には第一志望になっていた。
理系男子	全てWEB	面接中に技術員の方とお話をする中で、自分の適正や人物像等がどのような仕事に向いているものか、及び自分のやりがいや改めて考えるきっかけを得ることができ、将来像について考えを固めることができた。そこで、そのイメージにもっとも当てはまる企業を優先志望とした。
理系女子	全てWEB	面接でこれまでの自分の行いを評価していただけたから。また、逆質問を通して得られた情報より、自分が将来なりたい姿になれると感じたから。
文系女子	全てWEB	・選考や面談を通して自分に合っている環境であることを知ることができたため ・希望の職種につながるようなキャリアプランで実際に働く社員の方にお話を伺えたから
理系女子	全てWEB	選考当初はその企業について事業内容などの基本的な内容しか調べていなかったが、選考が進むにつれて企業研究のためにより深く調べたことや、説明会後に任意参加で開催された先輩社員との座談会、面接で社員の方と話をすることで、自分に合っていると感じたから。
理系女子	1次面接以降は対面	就活を通して自分のやりたいことが明確になり、説明会などを通して具体的にその企業で働くイメージをより明確にすることができたから。

【その他】

文理男女	選考形式	選考当初から志望度が変化した理由
文系女子	全てWEB	選考を進めていく中で企業により理解を深められたから。選考を終えてから、企業の方が私の就活状況や将来について親身になって話を聞き、さらにその会社を離職していった人の理由なども詳しく教えてくれたことから会社の性格がより理解できたから。
理系男子	全てWEB	オンライン面接など、多くの業務をオンラインに移行して慣れているように感じられたため。志望業界がIT系のため、こういった変化にも柔軟に対応して、必要とあらば新しいツールを導入できる環境だということが垣間見えたから。
文系男子	全てWEB	オンラインの限界が近づく中で積極的にこれを打破しようと様々な手を打っている印象があり、時代のニーズや変化に対応できる企業だと感じたから。
文系女子	全てWEB	会う社員の方がみなさん前向きで、社員の方にとってプラスになり得ないであろう学生に対しても誠実な対応をしてくださったため。
文系女子	最終面接のみ対面	面接官が気さくな方で、雑談形式で面接が進んだため。堅苦しい、型にハマった“就活”をしなくても、自分を見てもらっている感じが好感だった。
文系男子	最終面接のみ対面	実際に本社まで行って最終面接に参加したため。会社の綺麗さや、役員5名の顔ぶれなどを実際に見て、話して、自分をアピールできた企業であったため。
理系男子	全て対面	職場の雰囲気を見学させていただいてより志望したいと思うように変化しました。
理系男子	全て対面	面接の過程で、個人の特性についてじっくりと見極めてもらっている感じを受けたから。また、業務内容について丁寧に説明してくれ、入社後に働くイメージが湧いたから。
文系女子	全て対面	1次から最終まで全て対面だったが、面接を通してきちんと人を見てくれていることが伝わった。また福利厚生も良く、今後も何か欲しい手当があれば自分たちの意見を出してほしいと言われ中小企業ならではの体制を気に入ったため。

■ 志望度が下がった

【選考の際の対応に疑問を感じるがあったから】

文理男女	選考形式	選考当初から志望度が変化した理由
文系女子	全てWEB	電話が非通知でかかってきたり、選考結果の連絡がすごく遅かったり、選考フローが不透明であったりと、学生のことをあまり考えてくれないように感じられることがあり、志望度が下がってしまった。
文系男子	全てWEB	面接を受けていく中でのトラブルやその他の対応などに、疑問や不安を抱くことがあったことで志望度が下がった。また、面接での対応や内々定後の臨機応変なフォローなどによって他社の志望度が上がり相対的に下がることもあった。
理系女子	全てWEB	採用担当の方としかお話しすることができず、画面上にも採用担当の方しか映っていなかった。また他の就活の方の通信環境などトラブルが起きた時の対応に不信感が出て、志望度の高い企業でしたが再度考え直しました。
理系女子	全てWEB	ウェブ面接の時間が予定より短かった。他の大手の面接と比べ深掘りされなかったので対策した意味がなかったように感じた。また、メールの誤字や電話で聞いた内容とメールで聞いた内容が異なって混乱することがあった。
理系女子	最終面接のみ 対面	人事採用担当者との信頼関係が築けておらず、内々定を承諾するときに圧力をかけられたから。
文系女子	全て対面	選考が遅かったため。エントリーシートを出してから3ヶ月以上ほどかかっている。

【企業についてのネガティブな評判や口コミを目にしたから】

文理男女	選考形式	選考当初から志望度が変化した理由
文系女子	全てWEB	手当などの金額が低いこと、オープンチャットで他の内定者の意見を聞いて志望度が下がった。
理系男子	全てWEB	内々定を得て、その企業について深く調べてみると口コミの評価が悪かったから
文系女子	全てWEB	転職サイトなどでクチコミを見て、将来が心配になったため
理系女子	全てWEB	説明会で聞いていた際には、福利厚生、業務内容、教育制度、年収が充実していて不満がなかったが、ネットでの転職サイトなどでの評判を見ていて、あまり評判が良くなく知人の元会社にいた人から話を伺ったところ絶対やめておいた方がいいと言われたから。
文系女子	全てWEB	選考時にはネットの口コミを気にしたことがなかったが、内々定が出てから調べてみると、よくない噂がたくさん出てきた。
理系女子	全てWEB	説明会の段階では非常に魅力を感じたが、様々なクチコミや入社していた人の意見を聞いた事で自分が思っていたような働き方は出来ないと感じたからです。
理系女子	全てWEB	選考の案内が電話・メール・就職サイトのお知らせ欄と一貫せず、また面接日の案内に対し了承の連絡を行ったにも関わらず、面接日確定の連絡が折り返し来ず、面接日ギリギリまで非常に不安な思いをさせられ、取る気があるのか疑ったため。
理系女子	全てWEB	会社についての口コミサイトで、残業が多いことや男性社会であること、離職率が高いことなどを知り、長く働ける環境でないと考えたから。
文系女子	最終面接のみ 対面	ネットで悪いことも書かれており、自分が働いていけるか不安になってるから。

【本当にこの企業でいいのか・自分が働けるのか不安になってきたから】

文理男女	選考形式	選考当初から志望度が変化した理由
理系女子	全てWEB	本当に入社したいのか考えるほど分からなくなってしまうため。
文系女子	全てWEB	別に向こうの企業が悪いわけではなく、こちらが漠然と不安に思っていることによって迷いが生じて、志望度が下がっていると推測する。
文系女子	全てWEB	本当にこの企業で良いのかという不安が湧き始めたから。
理系男子	全てWEB	他の企業の方が良い気がしてきたから。
文系男子	全てWEB	いざ業務を行う想像をすると自分に合ってるのか不安になった。
文系女子	最終面接のみ 対面	ここでやっていけるのだろうかという不安が出てきたため、志望度がやや下がった。
理系女子	1次面接以降は 対面	いざ就職先になると考えると不安になってきたから。

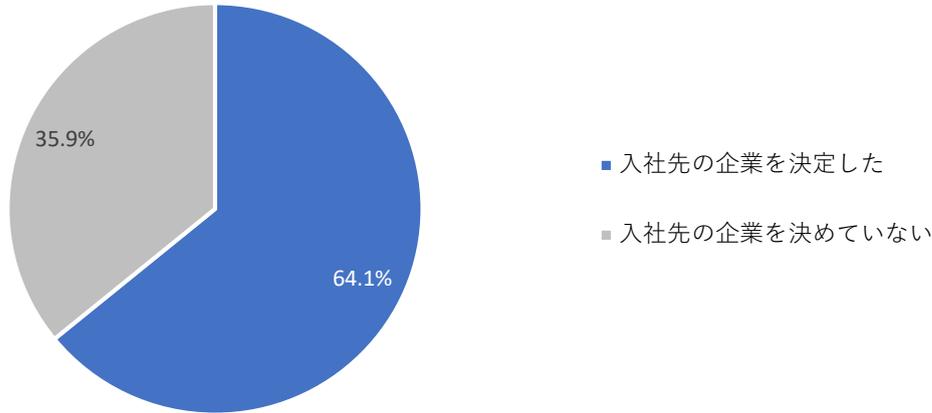
【その他】

文理男女	選考形式	選考当初から志望度が変化した理由
文系女子	全てWEB	仕事内容は自分に合っていると感じたが、社内の雰囲気や労働条件などが、自分の理想とは異なっていたから。
理系男子	全てWEB	コロナ禍での対応やリモートワークの実施割合などあまり、自分が思っていたのと違ったので志望度は下がってしまった。
文系女子	全てWEB	実際にここで働けるとなった際に、会社に訪問したことがないことも相まって、自分が働いている様子が想像できなかった。
理系女子	全てWEB	面接中でなにが評価されていたのか全くわからなかった。誰でもよかったのではと覚えてしまった。
文系女子	全てWEB	選考を通し企業について詳しく知る機会があり、詳細を知ることで自分の求めている働きが実現できるか不安に感じたから。

■4. 入社先の企業について

4-(1) 現時点で入社先の企業を決定しているか

現時点で入社先の企業を決定しているか

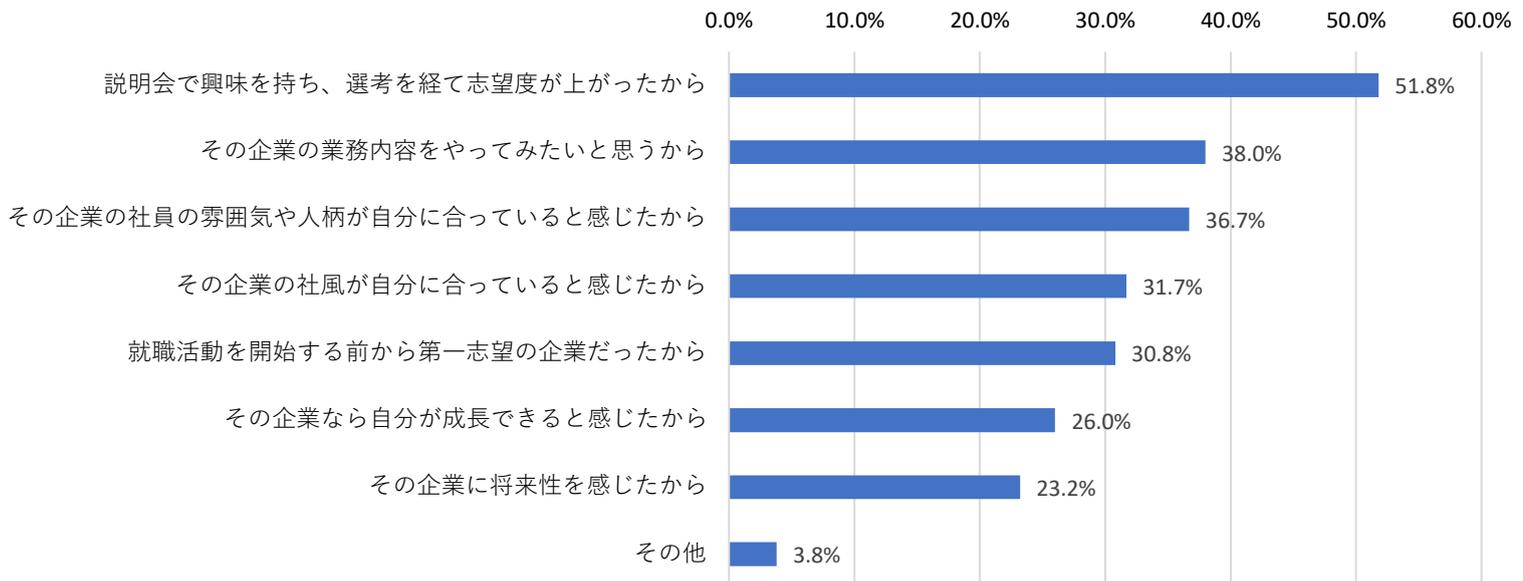


<内々定保有者>

	全体	文系男子	理系男子	文系女子	理系女子
回答数	5,119	801	466	1,819	2,067
入社先の企業を決定した	64.1%	62.2%	59.9%	61.5%	68.1%
入社先の企業を決めていない	35.9%	37.8%	40.1%	38.5%	31.9%

4-(2) 入社先の企業を決められた理由

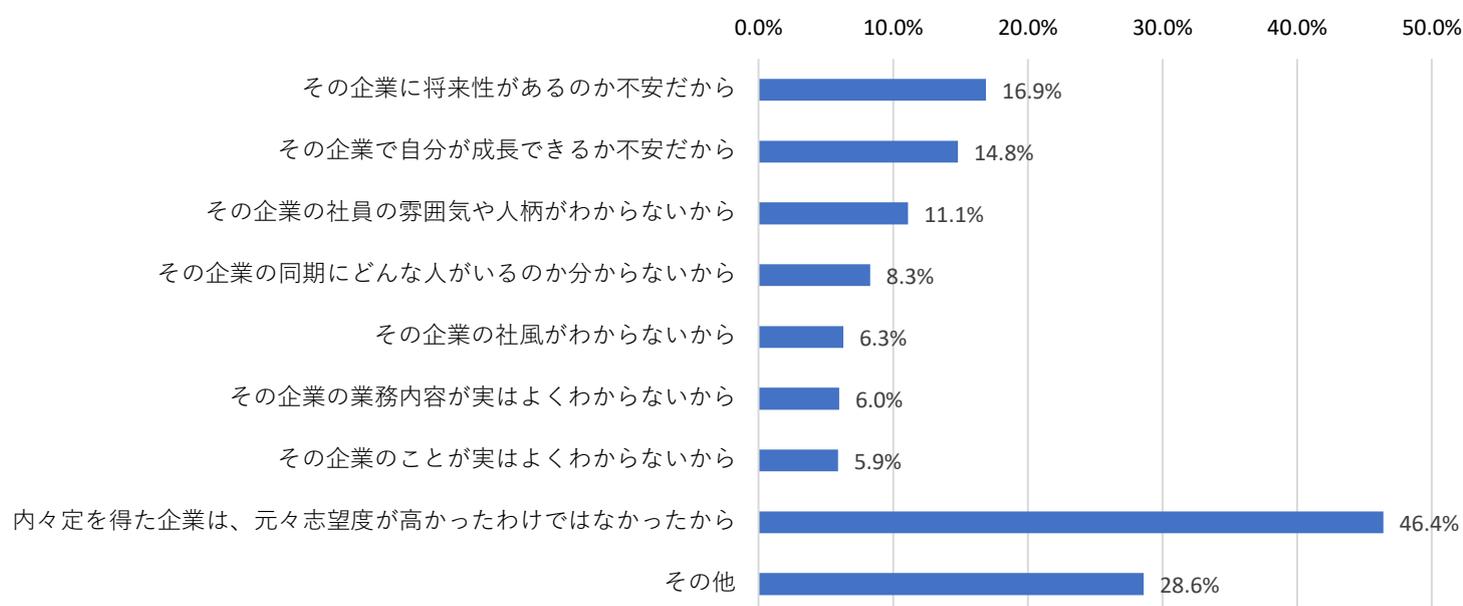
【入社先の企業を決定した人限定】入社先企業を決められた理由



<内々定保有者>

	全体	文系男子	理系男子	文系女子	理系女子
回答数	3,258	582	840	1,157	679
就職活動を開始する前から第一志望の企業だったから	30.8%	32.1%	34.3%	25.6%	29.3%
説明会で興味を持ち、選考を経て志望度が上がったから	51.8%	52.1%	48.1%	55.4%	53.3%
その企業の業務内容をやってみたいと思うから	38.0%	31.6%	39.4%	39.6%	43.6%
その企業に将来性を感じたから	23.2%	21.1%	25.2%	21.6%	24.7%
その企業の社風が自分に合っていると感じたから	31.7%	28.7%	28.3%	40.9%	29.6%
その企業の社員の雰囲気や人柄が自分に合っていると感じたから	36.7%	30.9%	31.3%	47.4%	41.2%
その企業なら自分が成長できると感じたから	26.0%	24.4%	25.4%	26.8%	28.7%
その他	3.8%	2.9%	4.5%	3.9%	3.8%

【入社先の企業を決められていない人限定】入社先企業を決められていない理由



<内々定保有者>

	全体	文系男子	理系男子	文系女子	理系女子
回答数	1,901	395	254	946	306
その企業のことが実はよくわからないから	5.9%	6.6%	7.1%	4.7%	5.9%
その企業の業務内容が実はよくわからないから	6.0%	6.8%	7.1%	5.3%	4.6%
その企業に将来性があるのか不安だから	16.9%	16.2%	16.9%	18.1%	15.4%
その企業の社風がわからないから	6.3%	5.8%	5.9%	6.8%	6.5%
その企業の同期にどんな人がいるのか分からないから	8.3%	8.4%	7.5%	8.7%	8.5%
その企業の社員の雰囲気や人柄がわからないから	11.1%	11.1%	9.8%	11.7%	11.1%
その企業で自分が成長できるか不安だから	14.8%	13.4%	15.7%	16.7%	11.8%
内々定を得た企業は、元々志望度が高かったわけではなかったから	46.4%	41.8%	45.7%	50.6%	47.1%
その他	28.6%	30.4%	28.7%	24.7%	35.0%

■入社先について不安がある

【実際に自分が働く姿をイメージできない】

文理男女	入社先決定状況	入社先への不安について
文系女子	入社先を決定していない	実際に働く姿を想像することが難しいこと、自分と社風が本当にあっているのかが不明確であること、説明会での良い面ばかりで、なかなか参考になると悪い面を聞けないと思ってしまい、入社後のギャップがあるのではないかと、ネット上での口コミや評価を見て、実際はどのようなかわからないこと
理系女子	入社先を決定していない	実際に働く自分を想像しにくい、実感しづらい印象がありました。
文系女子	入社先を決定していない	・社内の雰囲気や一度も見ることなく入社を決めることになるため、通勤するイメージが湧かず不安 ・選考では人事や役員など実際働く上ではあまり関わりのない人しか話せていないためどんな人と働くのか分からず不安 ・働くオフィス環境が事前に知らないのは不安
理系男子	入社先を決定した	実際に自分が働く所の業務内容のイメージはあるが、自分が働いている姿のイメージがし辛い。ただ、志望群の企業では対面の説明会等はなかったため、どの企業を選んだにせよ同じ状況になったらと思う。リクルーター面談等はZoom等で行なうことが出来たので、どのような人と働くのかのイメージはつかみやすかった。
理系男子	入社先を決定した	会社自体の地理的な情報や、内部の設備などが分からず、働くときの自分の姿を想像しづらいこと。面接では画質が悪く社員の顔がよく見えなかったため話すときに戸惑いそうなこと。

【自分を理解してもらえているか分からない】

文理男女	入社先決定状況	入社先への不安について
文系女子	入社先を決定していない	▼本来の自分の雰囲気を理解していただいた上で、採用してもらえるのかということに不安を感じています。 ▼さらに対面形式と比べると、社内を見学することができず上手く自分が就職し働いている姿をイメージできません。
文系男子	入社先を決定していない	実際に対面した際に相手が自分の印象に対して誤差が生まれるか心配です。
文系女子	入社先を決定していない	役員の方に自分のことを理解してもらえているかどうか不安。
文系女子	入社先を決定していない	本当に自分の良さや性格が企業に伝わっているのか不安。
理系男子	入社先を決定した	面接官の方に自分の良さ、個性が伝わるのかということ。
文系女子	入社先を決定した	Web上という手軽さもあり、これまでも本当にたくさんの社員の方にお話をお伺いしてきたが、それでもやはり会社の雰囲気が掴めているか不安な部分がある。私側が理解できていないという部分もあるが、相手側に「自分」が正しく伝わっているかも心配。お会いした社員の皆さんが「あなたはこの会社になじめそう」と聞かずともおっしゃってくれるが、果たしてこの画面の自分が本当にリアルの自分と同じように見えているのか、伝わっているのか不安になる。事業理解はしっかりできているが、実際にお会いしたことが無い人しかいない会社に入るのは結構懸念要素が多い。
理系女子	入社先を決定した	自分のどんなところが良かったのか、ちゃんと自分を知ってもらえているかが不安。
理系女子	入社先を決定した	WEB上での選考となり、自分としては様々な工夫をして面接に臨んだが、本当の自分が先方に正確に伝わっているのか不安に思っている。入社後のミスマッチを防ぐために自分の中でかなりしっかり考えないといけないと感じた。

【同期の様子が分からない・交流が足りない】

文理男女	入社先決定状況	入社先への不安について
理系男子	入社先を決定していない	入社先の企業を決める上で全てウェブであったため、実際の職場の雰囲気や技術者の方々がどのような考えを持って仕事に取り組んでいるのか明瞭には分からず不安に思うことは多々あった。また、対面での面接を受けていないため実際に面接会場同期となり得る方々と話す機会が無いので、どのような人が志望しているのか不安に思うこともあった。
文系女子	入社先を決定していない	本社に行く機会がなかったため、社風について人事の方など、選考で関わった人からしか読み取ることができなかった。内定者懇談会で、同期との相性を確かめるつもりだった。しかし、zoom開催で数人の同期としか話す機会がなかったため、もっと多くの同期との交流が欲しいと感じた。
理系男子	入社先を決定した	社員の雰囲気が心配です。やはり、働くにあたり「どのような人がいるのか」がわからない状況は不安です。また、他の就活生とも会っていないので、同期にも言えません。対面の面接では待ち時間や移動の際に社員の雰囲気が多少なりともわかりますが、全てwebだとそれを見ることはできず、また、人事の方々に聞いても綺麗事しか言われないので雰囲気を全く掴めていません。人の雰囲気がとても不安です。
理系女子	入社先を決定した	実際の雰囲気や職場環境がわからないので本当に納得出来る社風かがわからない。他の内々定者(同期)との交流が1度もないので仲良くなれそうか不安。
文系男子	入社先を決定した	他の内定者の状況。仮に対面であれば同じく受験している就活生と顔を合わせることができるため、同期として入社する可能性のある方々と関われる可能性がある。しかしWEB上だとそういった場が全くないため、自分以外にどんな方々が選考に進んでいるのか予測するのが困難だった。対処法としては、匿名の掲示板やオープンチャットを活用し、情報を交換する中で他の選考状況を感じ取るようにしていた。
文系女子	入社先を決定した	同期に会ったこともないので雰囲気がどのような感じなのかあまりわからず春から一緒にやっつけようかどうかが不安です。

【職場の雰囲気が分かっていない】

文理男女	入社先決定状況	入社先への不安について
文系男子	入社先を決定していない	・実際に働いている社員の方々同士の雰囲気や社員の働いている様子を見るのが難しいことです。実際に自分が働いて、人間関係などでうまくやれているか不安に感じます。
理系女子	入社先を決定した	「会社の雰囲気や社員の方の雰囲気」を会社を決めるうえで大切にしていたので、直接見るができなかった点は不安な点ではあった。
文系女子	入社先を決定した	一度も企業に行かないまま決定することに不安がある。Webでは感じ取れない雰囲気や様子があると感じる。最終面接合格後の内定者面談だけ対面だった企業と、内定者面談や懇親会もWebだった企業があるが、企業に行くか行かないかで感じ取れる印象が大きく違った為、Webだけでは不安や物足りなさがあると感じた。
文系男子	入社先を決定した	企業の雰囲気や社員の人柄が自分に向いているのかが不安です。web面接だとお互いの雰囲気が伝わりづらいというのは強く感じました。その為、その企業が自分にとって働きやすい企業なのかを見極めるのが非常に難しく、内定者面談を経た現在でも、その企業の雰囲気や社員の人柄がどうなのかは分からないので、不安を感じています。
文系男子	入社先を決定した	実際にどのような会社であるのかを判断するのに重要となる、事業所の雰囲気や、働いている方々の様子を見ることができていないこと。また、自分自身がその会社で働いているイメージを十分につかめなかったことは決めるまでに最後まで不安になりました。
文系女子	入社先を決定した	会社の雰囲気が分からないこと、口コミサイトの言葉の信憑性について自分で確かめられないこと、面接官に実際に会ったことがないので質問があった時に何となくメールで聞きにくいこと(会社の人の人柄がいまいち掴みきれしていない)
文系女子	入社先を決定した	WEBだと会社の雰囲気が掴みづらいと感じた。また、わたしが参加したWEB対談やセミナーは複数人(場合によっては数十人)対1人の社員という構成だったため、聞きたいことをじっくりと聞ける機会があまりなかった。そのため、入社先を決めるために必要な情報が集められているという実感がなかった。

【立地・アクセス等、勤務地についての理解が足りない】

文理男女	入社先決定状況	入社先への不安について
文系男子	入社先を決定していない	WEB面接で面接が受けやすくなったのはありがたいが、会社の雰囲気だったりオフィスがどういうところなのかなど知る機会が奪われた。やはり決め手に欠けている。ユーチューバーのような、企業紹介動画がたくさん紹介されていたりすると分かりやすい最後の決め目として選ぶ理由にもなると思う、
理系男子	入社先を決定していない	立地などを実際に自分の目で見ていない点。
文系女子	入社先を決定した	勤務地が遠そうだが、webなのでまだ一度も赴いたことがなく、初勤務までアクセスなど含め未知であることが若干不安。
文系女子	入社先を決定した	勤務先がどのような環境なのか(会社内、立地いずれも)あまり分からない

【その他】

文理男女	入社先決定状況	入社先への不安について
文系女子	入社先を決定していない	本当に自分が必要とされているかわからない。内々定を得ているという感覚がない。
文系女子	入社先を決定した	最初から最後まで全てwebだったので実際に自分の足で企業先に訪れていないことによる社風や働き方にネガティブな点がでないか。全国展開されているので就職先の希望地を選ぶことが難しい。初めは本当に受かったのか実感が湧かなかった。

■入社先について不安なことはない

【選考以外で対面や訪問の経験がある】

文理男女	入社先決定状況	入社先への不安について
理系女子	入社先を決定した	インターンシップやリクルーター面談で支社を訪れていたため、選考が全てWEBだったことによる不安は特にない。
理系女子	入社先を決定した	昨年12月に行われた対面でのインターンシップフォローアップイベントで、幹部の方と面接を行いました。その際、職場の見学もさせて頂き、雰囲気を感じることもできたため、特に不安はありません。その後、3月からオンラインでの会社説明会や最終面接が行われました。
文系男子	入社先を決定した	現状はなし。それまでのweb交流会やインターンシップなどで企業の様子をある程度把握できたため。実際に会社が運営する店舗に何度も訪問しておりお店がどのように運営されているかなど客視点から現場を見たため不安要素はありません。
理系男子	入社先を決定した	この度内々定をいただいた会社は、夏に対面式のインターンシップがあったため、特に不安は無かった。
文系女子	入社先を決定した	面接はウェブでしたが、施設見学やオンライン座談会が数回あり分からないことを聞けたので特に不安はありません。
理系女子	入社先を決定した	OB訪問をしたことや説明会で社内の雰囲気を感ぜられたので特に不安はないです。
文系女子	入社先を決定した	選考は全てWEBだったが、これまでにインターンや懇親会で対面の機会をいただいているので、不安はない。

【WEB形式で十分企業のことを知ることができている】

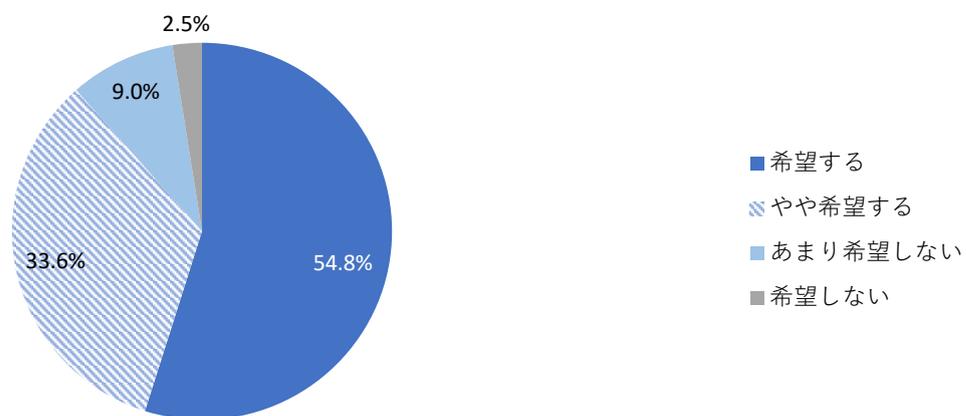
文理男女	入社先決定状況	入社先への不安について
理系男子	入社先を決定した	Webにも関わらずインターンシップからもものすごく充実したプログラムを組んでいただいていたので不安はありません。
文系女子	入社先を決定した	不安は特にありません。Web面接を通して人柄の良さが伝わってきましたし、最終面接の前に質問会を行って下さったので、学生に寄り添ってくれていたと思います。
理系女子	入社先を決定した	すべてWEBでしたが、その分オンラインで社員さんとお話しする機会を多く設けていただいていたので、特に不安なことはありません。強いていうならば、本社や研究所に足を運んでみたかったです。
文系女子	入社先を決定した	就職活動が本格的に始まる前から業界、企業研究は入念に行っていましたので、特に不安なことはありませんでした。また、不安なことがあった時でも、人事の方が全ての質問に対して詳しくお答えくださったので、不安なことはないです。
文系女子	入社先を決定していない	一社だけ最終までWebだったが、Webの方が気兼ねなく質問や応答ができるので不安はない

【内々定後の面談・座談会で情報をさらに得ることができている】

文理男女	入社先決定状況	入社先への不安について
文系女子	入社先を決定した	特にない。内々定時に労働条件通知書を送ってくれたこと、内々定後も面談の機会を設けてボーナスなど聞きたいことも聞けた。強いて言えば、会社に行ったことが本当に一度もないので内定式、入社式のとき会社にたどり着けるかの不安ぐらいである。
文系男子	入社先を決定した	内定後も採用課の方と連絡を取り合ったり、Webでの内定者交流会などに参加したりしたので、不安はありません。
理系女子	入社先を決定した	内定者イベントが多くあるので特に無し
理系男子	入社先を決定した	不安に対する対応が適切であった(内定者コミュニティサイトにQ&Aコーナーが設けられており、各質問に対して丁寧な答えを頂いている。)ため、不安なことはなく、入社が楽しみだと感じています。
理系女子	入社先を決定した	面接官も内定者面談の時の人事部の方も皆さんとても優しく、内定者面談ではかなり個人的な質問にも答えていただけたので特にありません。
理系女子	入社先を決定した	特にないです。内々定承諾後も定期的にオリエンテーションをオンラインでの交流会を開催してくださっているため、不安はありません。
文系男子	入社先を決定した	選考開始から内定獲得後にかけて手厚いフォローがあるため、特に不安はない。

【その他】

文理男女	入社先決定状況	入社先への不安について
文系男子	入社先を決定した	WEBだからこそ細かいところまで詳しく教えていただけたと思うので不安はなかった。
理系男子	入社先を決定した	不安なことは特に無く、むしろWEBだったことで自分の力を出し切れた面もあると思っている。
理系男子	入社先を決定した	ありません。大学の研究室の先輩にその企業に入社された方がいるため、その方から多くの質問に対応していただき不安な点は払拭しました。



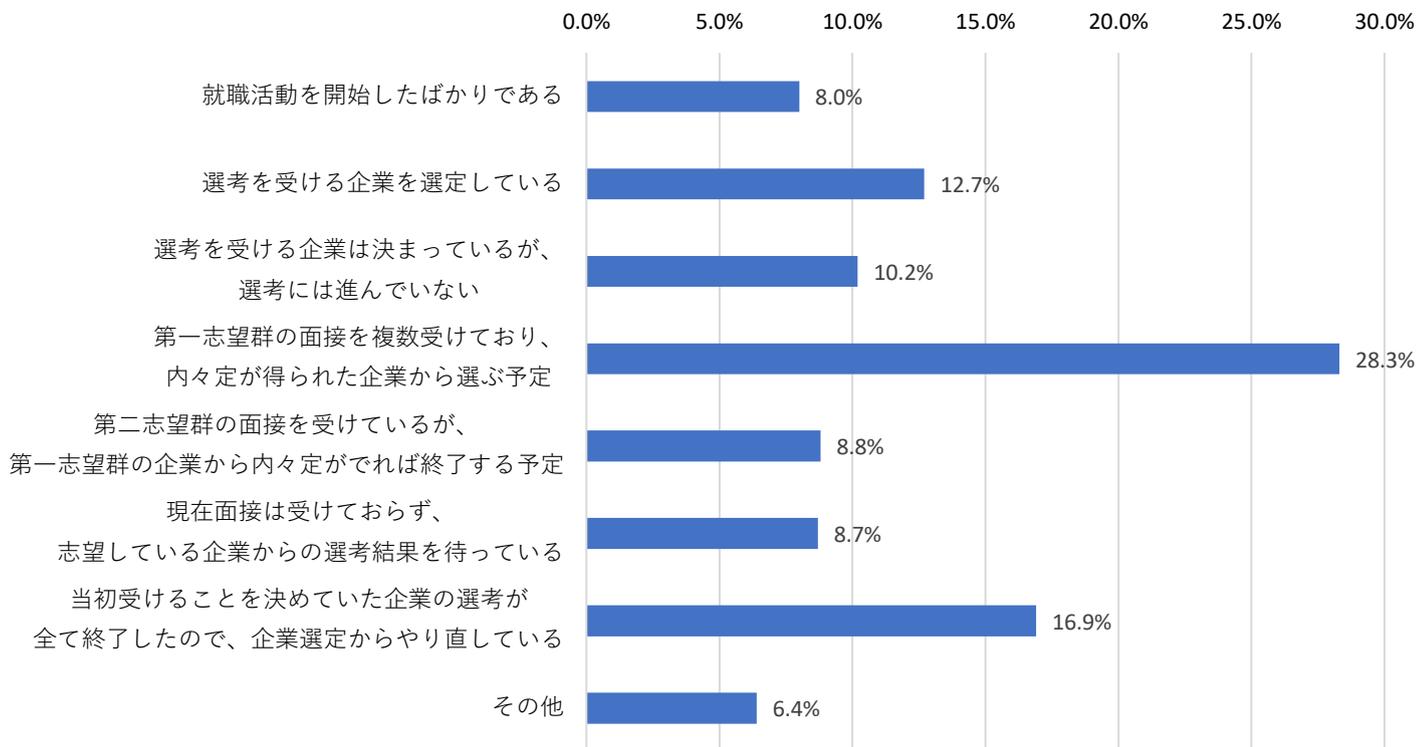
＜全体＞

	全体	文系男子	理系男子	文系女子	理系女子
回答数	5,237	1,010	1,104	2,132	991
希望する	54.8%	58.1%	51.8%	56.9%	49.6%
やや希望する	33.6%	31.6%	35.3%	32.6%	36.5%
あまり希望しない	9.0%	7.7%	9.8%	8.3%	11.5%
希望しない	2.5%	2.6%	3.1%	2.1%	2.3%

■5. 回答者の状況

5-(1) 就職活動の進行状況

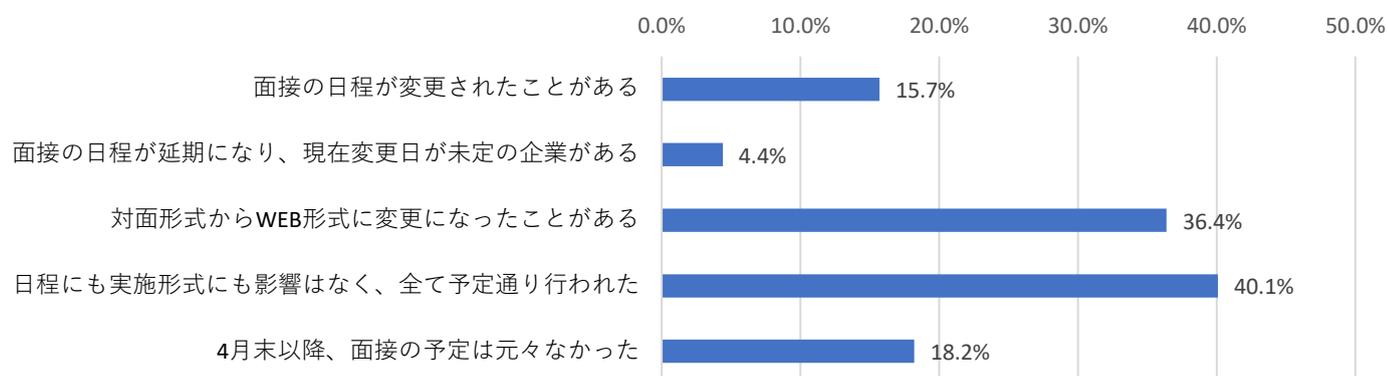
【未内々定者限定】就職活動の進行状況



＜未内々定者＞

	全体	文系男子	理系男子	文系女子	理系女子
回答数	2,367	508	335	1,202	322
就職活動を開始したばかりである	8.0%	8.7%	9.0%	6.4%	9.3%
選考を受ける企業を選定している	12.7%	13.8%	11.6%	13.2%	9.3%
選考を受ける企業は決まっているが、選考には進んでいない	10.2%	9.6%	11.0%	9.7%	12.4%
第一志望群の面接を複数受けており、内々定が得られた企業から選ぶ予定	28.3%	28.3%	25.7%	30.1%	26.4%
第二志望群の面接を受けているが、第一志望群の企業から内々定ができれば終了する予定	8.8%	9.3%	9.0%	8.6%	8.1%
現在面接は受けておらず、志望している企業からの選考結果を待っている	8.7%	9.6%	6.6%	8.7%	9.0%
当初受けることを決めていた企業の選考が全て終了したので、企業選定からやり直している	16.9%	14.6%	17.3%	18.6%	18.0%
その他	6.4%	6.1%	9.9%	4.7%	7.5%

4月末以降の面接に緊急事態宣言の影響はあったか(複数選択)



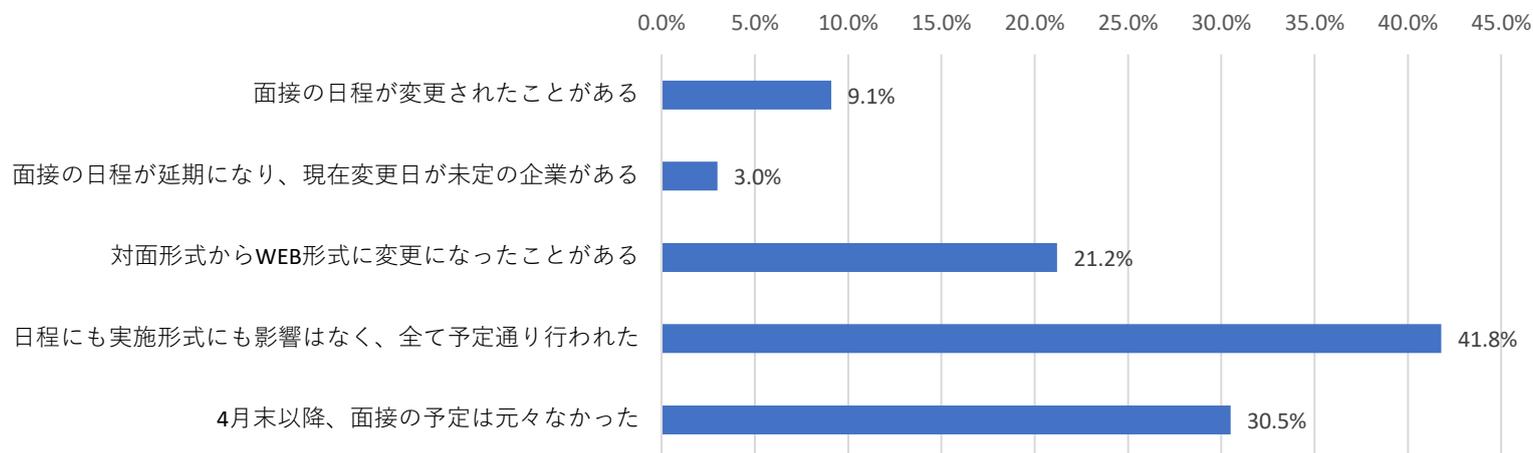
<全体>

	全体	文系男子	理系男子	文系女子	理系女子
回答数	7,604	1,513	1,442	3,334	1,315
面接の日程が変更されたことがある	15.7%	20.6%	9.4%	16.9%	13.4%
面接の日程が延期になり、現在変更日が未定の企業がある	4.4%	5.2%	2.3%	5.6%	3.8%
対面形式からWEB形式に変更になったことがある	36.4%	36.9%	30.7%	39.7%	38.0%
日程にも実施形式にも影響はなく、全て予定通り行われた	40.1%	38.4%	40.2%	41.9%	39.4%
4月末以降、面接の予定は元々なかった	18.2%	14.6%	27.7%	13.5%	19.8%

<未内々定者>

	全体	文系男子	理系男子	文系女子	理系女子
回答数	2,390	516	339	1,210	325
面接の日程が変更されたことがある	13.1%	16.1%	8.0%	14.2%	8.3%
面接の日程が延期になり、現在変更日が未定の企業がある	5.4%	6.2%	2.9%	6.0%	4.9%
対面形式からWEB形式に変更になったことがある	31.5%	30.6%	29.5%	34.4%	28.3%
日程にも実施形式にも影響はなく、全て予定通り行われた	41.8%	38.2%	44.5%	42.6%	46.2%
4月末以降、面接の予定は元々なかった	21.2%	20.9%	26.3%	18.3%	23.4%

4月末以降の最終面接に緊急事態宣言の影響はあったか(複数回答)



＜全体＞

	全体	文系男子	理系男子	文系女子	理系女子
回答数	7,604	1,513	1,442	3,334	1,315
面接の日程が変更されたことがある	9.1%	12.2%	6.0%	8.9%	8.3%
面接の日程が延期になり、現在変更日が未定の企業がある	3.0%	3.6%	2.0%	3.3%	2.3%
対面形式からWEB形式に変更になったことがある	21.2%	20.5%	21.4%	20.8%	23.3%
日程にも実施形式にも影響はなく、全て予定通り行われた	41.8%	42.8%	40.3%	42.1%	41.6%
4月末以降、面接の予定は元々なかった	30.5%	27.1%	34.5%	30.7%	30.8%

＜未内々定者＞

	全体	文系男子	理系男子	文系女子	理系女子
回答数	2,390	516	339	1,210	325
面接の日程が変更されたことがある	6.0%	7.9%	3.8%	6.4%	2.5%
面接の日程が延期になり、現在変更日が未定の企業がある	3.4%	4.1%	2.7%	3.1%	3.7%
対面形式からWEB形式に変更になったことがある	12.3%	12.8%	14.7%	11.6%	9.2%
日程にも実施形式にも影響はなく、全て予定通り行われた	27.9%	29.5%	29.8%	24.8%	29.8%
4月末以降、面接の予定は元々なかった	54.7%	51.2%	53.4%	57.9%	57.8%

【未内々定者限定(n=2,367)】

「現在の活動状況」と「4月末以降、最終面接に緊急事態宣言の影響はあったか(複数回答)」のクロス集計

現在の活動状況	合計	面接の日程が変更されたことがある	面接の日程が延期になり、現在変更日が未定の企業がある	対面形式からWEB形式に変更になったことがある	日程にも実施形式にも影響はなく、全て予定通り行われた	4月末以降、最終面接の予定は元々なかった
全体	2367	6.1%	3.4%	12.2%	27.9%	54.7%
就職活動を開始したばかりである	181	4.7%	3.1%	9.4%	11.4%	75.5%
選考を受ける企業を選定している	298	6.8%	3.9%	10.0%	19.8%	62.9%
選考を受ける企業は決まっているが、選考には進んでいない	242	5.1%	3.5%	8.5%	20.0%	67.0%
第一志望群の面接を複数受けており、内々定が得られた企業から選ぶ予定	677	7.6%	4.5%	15.7%	37.4%	40.9%
第二志望群の面接を受けているが、第一志望群の企業から内々定ができれば終了する予定	206	10.7%	3.9%	21.8%	39.4%	29.4%
現在面接は受けておらず、志望している企業からの選考結果を待っている	205	3.1%	4.0%	9.6%	30.3%	56.0%
当初受けることを決めていた企業の選考が全て終了したので、企業選定からやり直している	414	4.4%	1.9%	9.7%	28.9%	59.6%
その他	144	3.5%	0.5%	7.4%	13.6%	75.0%